

富山地方鉄道株式会社行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について地域に貢献する企業となるため、次のとおり行動計画を策定いたしました。

1. 計画期間 平成29年4月1日から平成32年3月31日までの3年間

2. 内 容

目標1 平成32年3月までに、時間外労働時間を10%に削減する。

[対 策]

定員の確保（特に出面要員の確定している職種については、採用計画を立て、計画的に採用活動を実施し、要員の充足を図る。）

時間外労働時間については、毎月の状況を各部課長に回覧し、周知を図る。

目標2 育児休業終了後の職場復帰時の働きやすい勤務体系を整備する。

[対 策]

育児休業の取得に関し、女性対象者は殆どの者が取得している状況であり、制度の周知は行き届いている。

しかし、交代制勤務職場については、復帰後の短時間勤務が整備されていない状況であり、短時間制度の周知並びに、未整備の職場における短時間勤務の設定を検討する。

目標3 毎年、複数の高校からのインターンシップを受け入れ、若年層に対して就業体験機会を提供する。

[対 策]

対象職場（鉄道運輸、技術部門）の受け入れ環境を整備する。

関係機関や学校とも連携し、各高校等に受け入れ可能であることを7月（求人票配布時）に周知する。